



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: http://www.asachu-rc.jp

2016 - 2017 年度テーマ

R.I. テーマ 「人類に奉仕するロータリー」

R.I. 会長 ジョン・ジャーム
地区ガバナー 上山 昭 治

クラブテーマ 「関心をもって感動を分かち合おう」

クラブ会長 渡 辺 丈 樹



2016年9月21日

第1467回例会

会長 渡 辺 丈 樹
幹事 岩 田 幸 一

本日の卓話

ロータリーの友

月刊ロータリーの友編集長 築地 R.C. 二神典子様

今後の卓話予定

9/28 会員卓話

浜中・古谷・藤掛会員

前回 (9/14 1466 回例会) の記録

来 訪 者 紹 介

◆ゲスト 1名
◆ビジター 3名

防災士・環境教育講師 吉高美帆 様
東京浅草R.C. 富井征也 様
東京浅草R.C. 西春貞男 様
東京江北R.C. 岩城 武 様

出 席 報 告

総会員数	休 会	出席免除	出 席	欠 席	出席率	修 正 出 席 率
43名	0名	5名	35名	6名	85.37%	1464回例会修正 欠席1名・出席率97.44%

会長報告<渡辺会長>

- 先週のガバナー公式訪問における上山ガバナーの話は印象的でした。ロータリークラブができた当初、クラブの原則はただ二つ、規則的例会出席と一業種一会員の制度だけだったというのです。なるほどこの二つは単

純だし守るのも簡単。そしてクラブライフは心地よいものになるでしょう。しかしこれを維持しているクラブは希少だそうです。私たちは、一業種一会員制度を維持しております。これからも希少なクラブとして頑張っていきたいと思います。

幹事報告<岩田幹事>

- 先週のガバナー公式訪問に対して、地区から御礼状が届いておりますので、ご紹介致します。
- 来る11月25日に「ホテル椿山荘」にて、「環境保全を考える」をテーマにIMが開催されます。一人でも多くの会員の方の参加をお願いします。
- 被災地復興支援・気仙沼視察が11月8・9日に予定されております。参加希望者は幹

事までお申し出下さい。

- 新入会員のサポート体制を第3回理事役員会で決めました。
 - ①高橋貢さんをサポートするグループとして 伊石さん、河村さん、吉沼さん
 - ②磯本専さんをサポートするグループとして 藤掛さん、高木さん、立野さん
 になります。担当者の方、ご苦勞をおかけしますが、呉々も宜しくお願い致します。

委員会報告

<会計 立野委員>

- ・先週理事会で前年度会計報告が承認されました。

ニコニコボックス

<古谷、原田、天笠、岩戸、山尾、宮村、永井>

- ・吉高美帆様、本日の卓話、宜しくお願いします。

<藤掛>

- ・本日卓話をしていただく吉高美帆様をご紹介しますさせていただきます。吉高様よろしくお願ひ致します。

<渡辺会長、岩田幹事>

- ・先週のガバナー訪問、皆様お疲れ様でした。次は10月の「フラダンスフェスin浅草」をクラブ挙げて盛り上げましょう。

<園部>

- ・結婚記念日に花束を戴きまして誠に有難うございました。

<上野、原田、小林(雅)、小林(博)>

- ・お誕生日のお祝いをして戴き、有難うございました。

<太田、後上、海内、藤掛>

- ・東北復興支援、継続を!!

<上原、海内、斎藤、中村、松本、浅野>

- ・祝 伊調馨 国民栄誉賞受賞!! おめでとうございます。

卓 話

大震災のリアル～東日本大震災の実例紹介～



防災士・環境教育講師

吉 高 美 帆 様

プロフィール

1983年埼玉県生まれ、福島県育ち。

2006年に宮城教育大学自然環境専攻を卒業後、静脈産業を学ぶため産業廃棄物処理会社へ入社。

東京都内の官庁、学校、企業の営業を担当。2006、2007年と都内の小学校にて化学系廃棄物の授業を行い、日経新聞環境特集に掲載される。

また、2007年からNPO法人 GoodDay に所属し、若年層へ向けた環境啓発活動を行う。

環境省の「今後の環境教育・普及啓発の在り方を考える検討チーム」に有識者として選任。

同じく 2010 年より林野庁「施業集約化・供給情報集積事業」において森林施業プランナー育成研修を担当し全国の森林組合を対象に講義等を行っている。

東日本大震災を経て、マンションや商業施設などで防災減災研修・ワークショップを行い、自助だけではなく共助もできる「よき避難者」を育てる「Community Crossing Japan」の立ち上げに参画。

マンション防災の研修ファシリテーターを務めている。

現在では、日本最高階数となる 60 階建ての高層マンションの防災も担当している。

Community Crossing Japan : <http://communitycrossing.net>

最初の 3 日間：公助も届かない…自分たちで何とかするしかない時期

- ・ ライフライン停止、道路の破壊・交通の寸断
- ・ 自治体、コミュニティ機能の停止
- ・ 通信インフラの停止

発災後 1 週間：避難場所が定まり、軽い秩序が芽生える時期

- ・ 秩序と安心感、反面体調不良にも
- ・ 異なる状況が同時に存在

2 週間—1 ヶ月：避難生活が長期化し、様々な課題が顕著化する時期

- ・ 避難所の固定、統廃合
- ・ 心身の不調
- ・ 一方でプライバシーへの配慮も

避難所とその運営について

マンション防災のポイント